

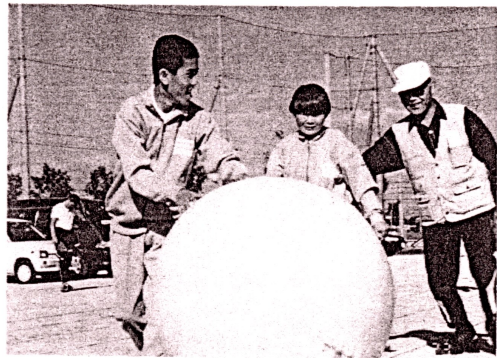


スポーツ

いろいろ

■第12回 市原市心身障害者スポーツ大会

秋晴れの10月23日、歓声をあげながら各種目に出場しました。みんなゴールを目指し一生懸命頑張りました。ボール渡し競争では「1位、吉沢学園」のアナウンスに応援席ではひときわ大きな歓声が聞えました。保護者の参加も多数あり、大いにスポーツ大会を盛り上げてもらい有意義な一日でした。



■第21回

手をつなぐスポーツのつどい

10月27日、参加児・者、職員、保護者合わせて約3600人が千葉県総合運動場陸上競技場に集まり、紅白対抗競技を行いました。玉入れ、パン食い競争などに参加し、歓声をあげた一日でしたが、中でも施設対抗リレーでは4人の選手が頑張ってくれて、第3位という成績をあげることができました。立派な賞状をいただき、みんなホクホク笑顔で「来年はもっといけるぞ」と思ったことでしょう。



■農耕・園芸班

農耕・園芸班では、サッポロビール千葉工場を見学に行きました。ビールの歴史についての映画を見たり、工場内を係の人に案内してもらい、ビールができる過程を説明してもらいました。ビール缶や瓶がたくさん並んでベルトコンベアで運ばれて行くのには皆熱心に見入っていました。昼食はお寿司や茶そば、うどんなど自分の好きなメニューを選んで楽しみました。

園外学習

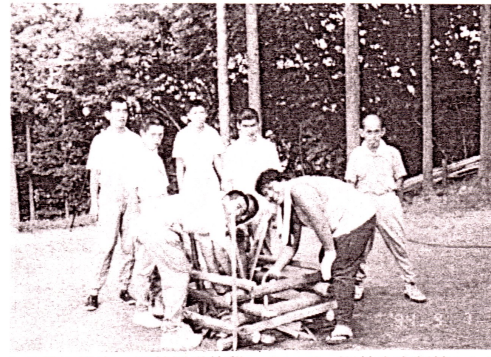
農耕・園芸班

林産班



■林産班

さわやかな秋晴れのもと、月崎の市民の森に於てバーベキュー会を行いました。火を起す班と材料を仕込む班とに分かれ準備に取りかかりました。調理実習で包丁の使い方にも慣れキャベツ、玉ねぎ、ピーマン等あつという間にさざみ終りさっそくバーベキューが始まりました。会話ははずみ青空の下でのバーベキューは格別のもとなり、有意義な一日を過ごすことができました。



▲9月に月出の野外活動施設において、野外合宿訓練として1泊2日のキャンプを実施しました。

男子9名、女子4名、職員3名の計16名で初めてのキャンプに挑戦です。各自でリュックをしょい、月出までの往復18キロの道のりを楽しみながら歩きました。初日はとても暑くキャンプ地まで脱落者なくたどりつくか不安でしたが、みんなの足取りも軽く、歌を歌ったり、話をしながら無事にたどり着くことができました。休む間もなく夕食の準備をし、男子はまき割りやキャンプファイヤーの準備、女子は夕食の仕込みをしました。みんな自分の役割を手際よく行って、夕食は自分たちで準備したバーベキューを楽しそうにお腹いっぱい食べました。キャンプファイヤーでは、歌を歌ったり、ゲームをしたりして一日の疲れを吹き飛ばすようでした。自分たちの力で成し遂げたことは、一人一人に自身がついたことでしょう。

Jリーグ 観見単戦

ジェフ市原 VS ヴェルディ川崎

小雨の降る10月29日、小旗を振ってジェフ市原を応援しました。顔に赤、黄、緑のペイントをして一人前のサポーターを努め、皆大きな声援をあげていました。

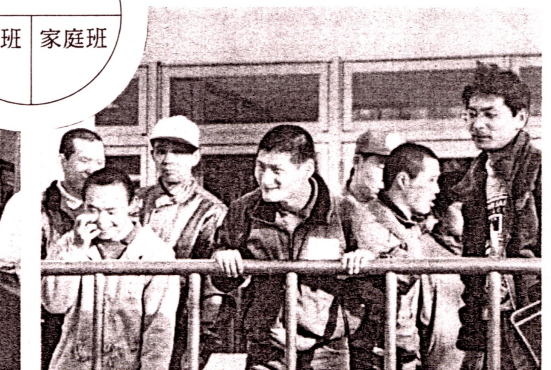
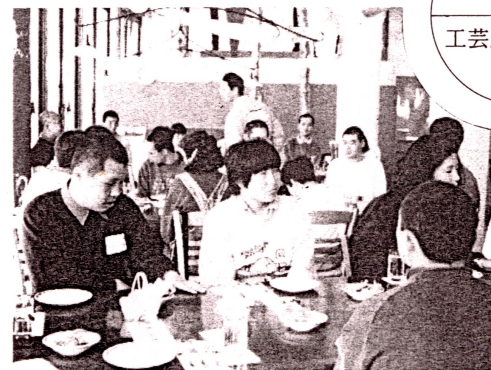
JEF UNITED



園外学習

工芸班

家庭班



▲見て下さい。私たち頑張りました。

11月1日、千葉市青葉の森陸上競技場において、第1回千葉県知的障害者フライングディスク大会が開催されました。学園では10月よりフライングディスクを本格的に取り入れ、夕方の余暇時間などを利用し練習してきました。最初はルールもわからず投げるだけの日々が続きましたが、毎日練習を続けているうちに上達し、練習態度にも自主性が出てくるようになりました。大会当日は表情が固くとても緊張していたようでしたが、競技を終えた時の表情は、無事やり終えたという安心感と満足感でいっぱいでした。結果的には、このすばらしい笑顔を見られただけで満足でしたが、何と、個人成績において入賞し賞状をもって帰ってきました。この体験を励みに来年はもっと良い成績を収められるよう頑張ってくれることでしょう。